

## 平成30年度 セミナーのご案内（下期）

申込番号	日時	テーマ	内 容
保1001	平成30年10月1日 月 14:00~16:30	「歯科」からのメタボ対策 安藤雄一	特定健診・特定保健指導のH30改定により「標準的な質問票」に新たに咀嚼に関する質問が加わりました。この質問の回答状況を保健指導にどのように活かすかという点を中心に、「歯科」の観点からみたメタボ対策全般について、お話しします。
保1009	平成30年10月9日 火 15:00~16:30	ストレスチェック制度へのスムーズな対応の方策 中田暁	ストレスチェック実施1、2年目の経験を踏まえて、内容、方策について解説します。
保1012	平成30年10月12日 金 14:30~16:00	「Excelによる健診データの統計学的処理」関数と分析ツールによる基礎的な統計学的検定 諏訪園靖	「Excelによる健診データの統計学的処理」代表的な表計算ソフト「Excel」を用いて、健診データの解析の実際について、入力から計算までを解説を加えながら実習します。当日は、各自PCをご持参ください。3回シリーズの3回目「関数と分析ツールによる基礎的な統計学的検定」について実習します(上期で2回終了)
保1016	平成30年10月16日 火 14:00~15:30	職場の糖尿病対策と就業制限の考え方 関直人	就業世代の初期の軽症な糖尿病の放置や治療の中断は大きな問題です。一方で、重篤な場合には就業制限も必要になります。糖尿病に対しての職場での支援や理解、更に最近の糖尿病治療などについてお話しします。
×1018	平成30年10月18日 木 14:00~16:00	一味違うアンガーマネジメント 山内直人	怒りの存在意義やその脳内機序を詳しくお話しし、対処については、アンガーマネジメント、対人関係療法、仏教などから種々の方法をお話しします。
保1023	平成30年10月23日 火 14:30~16:00	あなたを守る最後の城壁 ～労働衛生保護具について～ 山瀧一	福井県で発生した膀胱がんの多発では、保護具の不備も大きな原因であったのではないかと指摘されています。つい忘れがちな労働衛生保護具について、一緒に考えていきましょう。
×1101	平成30年11月1日 木 14:00~16:00	「保健指導や面談に活かすアドラー心理学」前編 上谷実礼	産業保健の現場ではメンタル対応や保健指導など、面談の機会が少なくありません。グループでのディスカッションも交えて、人間心の心理学とも呼ばれるアドラー心理学の知恵を面談に活かすコツを前後編で学びます。(平成30年7月12日と同じ内容です)後編12月6日
保1107	平成30年11月7日 水 14:30~16:00	健康診断後の措置の考え方と実際 中林圭一	企業には、健康診断の結果について医師から意見を聴いて必要な措置を講じることが求められていますが、何をどこまですればよいかわからないという声もよく聞きます。最終的にはケースバイケースになりますが、事後措置の基本的な考え方と具体的な対応についてお話ししたいと思います。
×1112	平成30年11月12日 月 14:30~16:00	医療・介護・福祉現場で働く人のためのメンタルヘルス対策 吉村健佑	医療介護福祉の現場にとって人材確保は重要な課題であり、一方で離職率が高いことも知られています。本講義では、病院、介護施設、福祉施設などの対人支援サービス特有のストレスを知り、その対策を学び・実践しましょう。
保1113	平成30年11月13日 火 15:00~16:30	職場における受動喫煙防止と禁煙外来のすすめ 中田暁	いわゆる受動喫煙防止法が本年7月に成立し、2020年4月から本格実施されることとなりました。禁煙外来についても紹介し、職場における受動喫煙防止対策について考えていきます。
×1115	平成30年11月15日 木 14:00~16:00	上司に知ってもらいたい部下の意欲を高める指導法 山内直人	パワハラにならない指導法として、ほめることくらいしか言われていないのではないのでしょうか？パワハラにならないのみならず意欲を高める指導法を、意欲の科学や組織心理学に基づいてお話しします。
×1119	平成30年11月19日 月 10:00~12:00	発達障害と思われる従業員とどう向き合うか 森崎美奈子	職域における発達障害の問題について具体的に検討します。
保1121	平成30年11月21日 水 14:00~16:30	入門シリーズ 化学物質の危険有害性を知ろう 磯部清房	GHS対応ラベルやSDSは危険有害性情報の特定手段であるとともに、新しい化学物質管理手法であるリスクアセスメントの基本となるものです。まずはラベルとSDSの見方を勉強しましょう。
保1126	平成30年11月26日 月 14:30~16:00	化学物質のリスクアセスメントの実施と効果 大久保靖司	化学物質のリスクアセスメントの実際を概説し、その理解を深める。また、各種リスクアセスメントの手法を紹介し、それらを実際に使えるようになるために必要なスキルを習得する。
保1127	平成30年11月27日 火 14:30~16:00	感染症に負けない職場づくり 新型インフルエンザ、その他への備え 山瀧一	新型インフルエンザ、MERS、エボラウイルス感染症、デング熱、ジカ熱…グローバル化に伴い、様々な感染症に備える必要性が高まっています。職場での取り組みについて解説します。

申込番号	日時	テーマ	内容
保1128	平成30年11月28日 水 14:30~16:00	騒音性難聴の診断と予防とその問題点 吉田泰行	聴力検査結果の見方とその保健指導についても解説します。
保1130	平成30年11月30日 金 15:00~16:30	働く人の健康セミナーシリーズ その1. 循環器疾患の最前線 中尾元栄	循環器疾患とは心臓、血管、血圧など幅広い領域を含みます。その中から心臓疾患に対する典型的な治療から近年特に進歩している治療まで概説いたします。 その2 12月7日
保1205	平成30年12月5日 水 15:00~16:30	働く人の認知症 新井公人	認知症は高齢者だけがなる訳ではありません。働く人が認知症になった場合、就労や生活費、子どもの教育費等経済的に問題が起きます。様々な分野にわたる支援を講じていけるよう、若年性認知症に関する基礎的な知識を学びましょう。
×1206	平成30年12月6日 木 14:00~16:00	「保健指導や面談に活かすアドラー心理学」後編 上谷実礼	産業保健の現場ではメンタル対応や保健指導など、面談の機会が少なくありません。グループでのディスカッションも交えて、人間心の心理学とも呼ばれるアドラー心理学の知恵を面談に活かすコツを前後編で学びます。 (平成30年9月20日と同じ内容です)前編11月1日
保1207	平成30年12月7日 金 15:00~16:30	働く人の健康セミナーシリーズ その2. 心臓病の予防と治療 中尾元栄	心臓病のなかには生活習慣病と密接に関連している疾患があります。そのためこれらの予防は動脈硬化の予防と大きく重なります。一方動脈硬化と直接関連しない心臓病もあり、それぞれに対する付き合い方を概説いたします。 その1 11月30日
保1210	平成30年12月10日 月 14:30~16:00	職域の禁煙支援の重要性と方法について 利根川豊子	新型タバコ使用はニコチン依存が改善しないばかりか新しい喫煙者もでています。加えて健康増進法改正によって禁煙支援も一層力を入れて行く必要があります。効果的な禁煙支援に繋げるにはどうすればいいのか問題点も含めて考えてみたいと思います。
両立 1211	平成30年12月11日 火 14:30~16:30	治療と就労の両立支援～がん患者さんの 困りごと「仕事やお金」について 宮沢佳子/黒田ちはる	誰しもががんの告知を受ければ頭が真っ白になり、様々なことを考え、うまく対処するのは困難になります。今回は『ひと』や『お金』などの困りごとやそれらを踏まえた支援について、FPと社労士が連携してお伝えします。
×1213	平成30年12月13日 木 14:00~15:30	カウンセリングの技法を学ぶ その1 福川康之	カウンセリングの基本的な考え方や職場でのカウンセリング活動の位置づけ等を解説します。 (平成30年6月28日と同じ内容です) その2平成31年2月21日
保1214	平成30年12月14日 金 14:30~16:00	事例にみる、ストレスチェック集団分析 と職場改善のすすめ方 橘川志延	ストレスチェック集団分析結果の見方とそれに基づく職場環境改善の実際についてお話しします。
保1219	平成30年12月19日 水 15:00~16:30	産業保健スタッフが行うメンタルヘルス 教育のコツ 宮本俊明	精神科医療の専門家ではないが、事業場ではメンタルヘルスの教育を頼まれてしまう産業保健スタッフは、どのような内容を伝えればいいのか、参加者と一緒に考えてみます。(平成30年6月6日と同じ内容です)
保1220	平成30年12月20日 木 14:30~16:00	学校における安全衛生の知識と教員の時間 外労働 斎藤信彦	学校においては、生徒の安全衛生を守るために、色々な知識が必要です。学校の教員も過重労働等で疲弊しています。原因、解決方法について細かく説明致します。
保0111	平成31年1月11日 金 14:00~15:30	今担当者に求められる衛生委員会の運営 知識 下村洋一	働き方改革の本格起動を控え、衛生委員会の重要性は益々高まっています。とかく形骸化しやすい会議を活性化するための実務的なノウハウを判りやすくご紹介いたします。
保0115	平成31年1月15日 火 10:00~11:30	保健師の視点から「仕事と育児・介護の 両立」をいかに支援するか 川名ヤヨ子	「働き方改革」が叫ばれ、労働生活の維持と日常生活の充実に向けてパラダイムの挑戦が求められている。保健師の視点を活用し、男女を問わない両立支援の在り方を模索します。
保0117	平成31年1月17日 木 14:30~16:00	企業に必要な女性雇用拡大の知識 斎藤信彦	労働人口の減少に伴い、女性の労働力がさらに求められます。女性職員雇用拡大の為に企業が知っておきたい事柄・注意点を詳しく説明いたします。
保0122	平成31年1月22日 火 14:30~16:00	産業保健活動と個人情報～こんなとき、 どうする?～ 山瀧一	産業保健活動では、様々な個人情報を取り扱います。新たに導入されたストレスチェックでも、個人情報の厳密な取り扱いが求められます。一方で、安全配慮義務を果たすためには、情報を適切に活用する必要があります。本セミナーではそのポイントを解説します。

申込番号	日時	テーマ	内容
保0123 保1204	平成31年1月23日 水 14:00~16:00	労基法・安衛法・労災保険法における視点と相違点 飯島正三	過重労働対策を中心に、各法制度の特徴を明らかにして労務管理・健康管理上の留意点を検討したいと思います。
×0124	平成31年1月24日 木 10:00~11:30	入社不能になるパニック症の認知行動療法 清水栄司	パニック症は、繰り返される動悸や呼吸困難感などの発作のため、電車などの閉鎖空間に耐えられず、入社不能につながります。パニック症の認知行動療法の知識を得て、パニック症からの回復と職場復帰の支援法を学びましょう。
保0128	平成31年1月28日 月 14:30~16:00	「健康経営」を実践する～考え方・好事例・導入手順から職場を変える～ 吉村健佑	ここ数年で「健康経営」の考え方は知られてきていますが、内容についてはまだ十分に知られていません。導入した時の効果や実践するポイントを知り、明日から自社で役立てましょう。
保0130	平成31年1月30日 水 15:00~16:30	中高年者の健康管理のコツ 宮本俊明	最近では65歳まで働くことが多くなり、さらに高齢者の方も職場で見かけることが多くなりました。高齢者の心身の特徴を認識し、健康管理のコツを考えてみましょう。
保0201	平成31年2月1日 金 14:30~16:00	今日の乳がんの治療と検診について 笠川隆玄	乳がんは働く世代の女性に多く発症する疾患であり、早期発見と治療により比較的治癒を見込むことのできる疾患でもあります。従ってその治療と検診を正しく理解することは重要と考え詳しく説明致します。
×0205	平成31年2月5日 火 15:00~16:30	適応障害と職場復帰への対策 中田暁	適応障害についての解説、適応障害で休職している方の、職場復帰の際の注意点などについて解説します。内容は昨年と大きな変化はありませんが、セミナー時間中に受講生の皆様から質問時間を約30分間設けます。
保0206	平成31年2月6日 水 14:30~16:00	データから見えてくるもの ーストレスチェック結果を題材にー 中林圭一	産業保健スタッフのもとにはさまざまなデータが集まってきました。今回はストレスチェック結果を材料にデータ解析の一例をお示しします。今まで見えなかったものが見えてくる事の面白さに興味を持っていただくことができれば幸いです。
×0207	平成31年2月7日 木 14:00~16:00	つらい記憶への対処法 山内直人	つらい体験は遺伝子発現に影響を残す、記憶は思い出すたびに作り直されているなど、新しい知見をお話しし、どんどんつらさがますが、少しずつつらさを克服できるかを分けるものは何か考えます。
×0213	平成31年2月13日 水 15:00~16:30	こころの病からの職場復帰支援 (リワーク支援について) 西尾正人	医療機関や障害者職業センターで行われているリワーク支援の利用について解説します。
保0214	平成31年2月14日 木 14:30~16:00	行政の展開と衛生管理者の役割について 稲垣寛孝	働き方改革に関連する労働時間や第13次防など労働基準行政の展開（その見通し）と衛生管理者の役割について、ご説明致します。31年4月に施行される、産業医・産業保健機能の強化に関する労働安全衛生法の改正についても解説します。
×0218	平成31年2月18日 月 10:00~12:00	見直そう ハラスメント対策 森崎美奈子	働き方改革の推進には職場の良好な人間関係が不可欠です。その為に職場のハラスメント対策を再考しましょう。
×0221	平成31年2月21日 木 14:00~15:30	カウンセリングの技法を学ぶ その2 福川康之	対人的な距離・視線の向け方・受容の仕方など、職場で相談を受けた時に役立つ技法について解説します。 (平成30年8月23日と同じ内容です) その1 平成30年12月13日
追加 ×0225	平成31年2月25日 月 14:00~16:00	これから始める職場環境改善 廣畑富子	ストレスチェック制度において努力義務となっている職場環境改善に着手する為の基礎を学ぶとともに、職場環境改善を進める上でのハードルやこれを乗り越える工夫についてもグループワークを通して考えていきます。
保0226	平成31年2月26日 火 14:30~16:00	事例で学ぶ職場巡視活動 山瀧一	9月に行った「産業医・衛生管理者の職場巡視について」の実践編です。職場の実際の写真をもとに、具体的にどのような指摘・提案を行うか、一緒に考えていきましょう。
両立 0227	平成31年2月27日 水 15:00~16:30	治療と就労の両立支援の実際（産業保健スタッフの立場から） 宮本俊明	反復継続して治療の必要となる労働者の就労を支援する、両立支援ガイドラインが平成28年2月にまとめられました。このセミナーでは、産業保健スタッフの立場から、両立支援に係る取り組み・問題点について、考えてみます。
×0307	平成31年3月7日 木 14:00~16:00	復職支援ダイケアの進歩 山内直人	復職支援ダイケアを5年間担当してきてわかったことを中心にお話しします。

申込番号	日時	テーマ	内容
保0308-1	平成31年3月8日 金 9:30~11:30	復職・退職をめぐるトラブルを回避するために【1】～フィジカル休職者編～ 弥富耕平	私傷病休職からの復職を承認せず、休職期間満了退職になった場合、その産業医をブラックと呼ぶ人がいます。実は私も、同じ措置を何度も講じました。自験例を紹介しながら、複数の確定裁判例が示す法律の方向性をご説明します。そして復職・退職をめぐるトラブルを回避するための、産業医療職としての心得、そして「ブラック」と言われないための「自衛方法」も、合わせて自説を呈示します。
保0308-2	平成31年3月8日 金 13:00~16:30 途中休憩を含みます	復職・退職をめぐるトラブルを回避するために【2】～メンタル休職者編～ ※【2】は【1】の発展編です。可能な限り【1】も受講いただくと、理解しやすいと思われます。 弥富耕平	メンタル事案は、フィジカルとは別枠で考える必要があります。「長期間休職したのに、全くもとのまま」、「主治医が産業医を、会社側の人間と考えることがある」、「休職者が会社内に、敵対感情を抱く場合がある」などに加え、「自殺の危険性への配慮を要する」ことです。休職満了で退職させた自験例や、多数の判例・裁判例の検討を通じ、関連法規の解釈法を織り交ぜながら、「ここまでは、このような対応で問題はない」というポイントを呈示します。

【申込方法】 **ホームページ**よりお申し込みください。FAXの申込書はホームページにございます。  
※お申込時に満席の場合がございます。随時更新しておりますホームページより満席状況のご確認をお願い致します。

ホームページURL : <http://www.chibas.johas.go.jp> メールアドレス : [info@chibas.johas.go.jp](mailto:info@chibas.johas.go.jp)

メ : メンタルヘルスセミナー 保 : 産業保健セミナー 両立 : 両立支援セミナー

【開催場所】 千葉産業保健総合支援センター研修室 (千葉市中央区中央3-3-8日進センタービル8階) 電話043-202-3639

【受講対象】 産業医、保健師・看護師、衛生管理者・(安全)衛生推進者、労務・安全衛生担当者、事業者等  
産業保健や労働衛生に携わっている方

【募集定員】 38名 (後方イス席含む) ※内容により32名 【受講料】 無料

【講師】 50音順  
新井公人 独立行政法人国立病院機構千葉東病院 院長  
安藤雄一 国立保健医療科学院 統括研究官 歯科医師  
飯島正三 労働衛生コンサルタント 産業カウンセラー 順天堂大学非常勤講師  
磯部清房 いそべ労働衛生コンサルタント事務所長 (当センター相談員)  
稲垣寛孝 労働衛生Jカカ外(保健)・社会保険労務士・産業カウンセラー・元千葉労働基準監督署長  
上谷実礼 ヒューマンハピネス㈱代表取締役 医学博士 産業医 労働衛生コンサルタント(保健衛生)  
大久保靖司 東京大学 環境安全本部 教授・産業医 (当センター相談員)  
笠川隆玄 千葉労災病院 乳腺外科部長 日本乳癌学会 認定医・専門医・評議員  
川名ヤヨ子 元横浜創英大学 看護学部看護学科 特任教授 (当センター相談員)  
橘川志延 JFEスチール(株)東日本製鉄所産業医 (当センター相談員)  
黒田ちはる がんと暮らしを考える会事務局長  
斎藤信彦 斎藤産婦人科・眼科院長 (当センター相談員)  
清水栄司 千葉大学大学院医学研究院認知行動生理学教授 (当センター相談員)  
下村洋一 下村労働衛生コンサルタント事務所所長 産業医 社会保険労務士  
諏訪園靖 千葉大学大学院医学研究院環境労働衛生学教授 (当センター相談員)  
関 直人 独立行政法人国立病院機構千葉東病院 臨床研究部糖尿病研究室長、糖尿病センター長  
利根川豊子 日本禁煙学会認定禁煙指導専門看護師 日本産業衛生学会認定産業保健看護上級専門看護師  
TONEヘルスケアオフィス  
中尾元栄 千葉県済生会習志野病院 循環器科部長  
中田 暁 TDK (株)テクニカルセンター産業医 (当センター相談員)  
中林圭一 産業医・労働衛生コンサルタント  
西尾正人 鎌取メンタルクリニック 院長 (当センター相談員)  
廣畑富子 当センター両立支援・メンタルヘルス対策促進員  
福川康之 早稲田大学文学学術院教授 (当センター相談員)  
宮沢佳子 当センター両立支援・メンタルヘルス対策促進員  
宮本俊明 新日鐵住金(株)君津製鉄所 総括産業医 (当センター相談員)  
森崎美奈子 京都文教大学客員教授 産業メンタルヘルス研究所元所長 (当センター相談員)  
弥富耕平 学校法人昭和学院産業医 労働衛生コンサルタント  
山瀧 一 (一財)君津健康センター産業保健部長 (当センター相談員)  
山内直人 心の風クリニック千葉院長 (当センター相談員)  
吉田泰行 医療法人社団威風会栗山中央病院 耳鼻咽喉科医師  
吉村健佑 千葉大学医学部附属病院産業医 病院経営管理学研究センター特任講師

【ご利用の規約】

- 当センターのセミナーは産業医認定の単位が取得できるセミナーではございません。**
- 特別な指定がない限り「千葉産業保健総合支援センター研修室」で行います。
- 駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用下さい。
- 皆様に広くご利用いただくため、1社で数名参加の場合は人数を制限させて頂く場合がございます。
- 講座等のお申込をキャンセルする場合は、事前にご連絡下さい。
- 研修資料は参加された方のみ配布しております。
- 受講案内通知はお送りしませんので、各自お申込の控えでご確認下さい。
- キャンセル待ちでお申込の場合は、イスのみのご用意となりますので、予めご了承下さい。